

機械器具 25 医療用鏡
一般医療機器 組織収納サック 70169000

KARL STORZ エンドバッグ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

滅菌済みディスポーザブル製品であるので再使用しないこと。

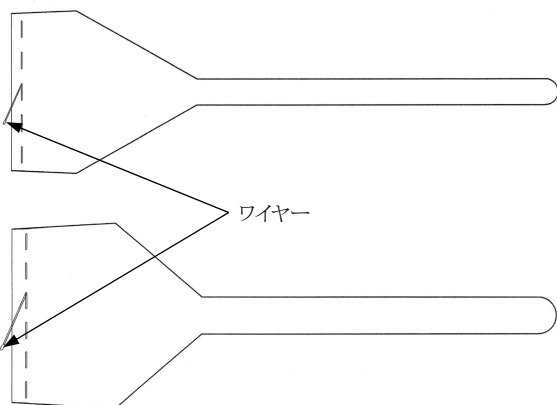
【形状・構造及び原理等】

※代表的な形状を下記に示す。

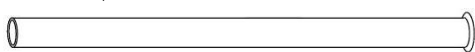
<全体図>



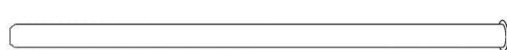
(1) フォイル



(2) プロテクティブチューブ



(3) イントロデューサー



番号	名 称	機 能 及 び 動 作	原 材 料
(1)	フォイル	取り出す組織等を収める袋	ポリウレタン※
(2)	プロテクティブチューブ	ワイヤーの付いたフォイルを収納する。	ポリエチレン※
(3)	イントロデューサー	ワイヤーの付いたフォイルを押して体内に押し出す。	—
—	ワイヤー	フォイルの口を窄めて組織等が回収に当たって出ないようにすると共に、ワイヤー末端を鉗子等で掴んで体外に引き出せるようにする。	ニッケルチタン合金※ テフロン※

※:組織、体液又は血液に直接又は間接的に接触することがある部分

【使用目的又は効果】

本品は、内視鏡下の手術で腹腔内に挿入する器具で、分離した組織の分散を防ぎ、組織を隔離・収納するために用いる。本品は滅菌済みであり、単回使用である。

【使用方法等】

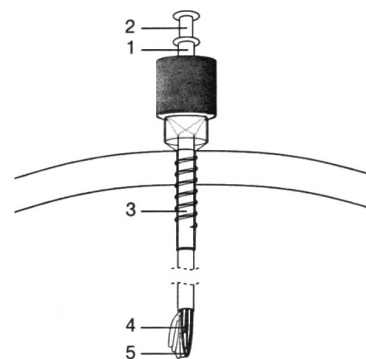
<使用前準備>

1. 滅菌包装を開けて無菌的に本品を取り出す。
2. チューブセットは、包装の開封、破損、汚損又はピンホール等が認められた場合は使用しないこと。

<使用>

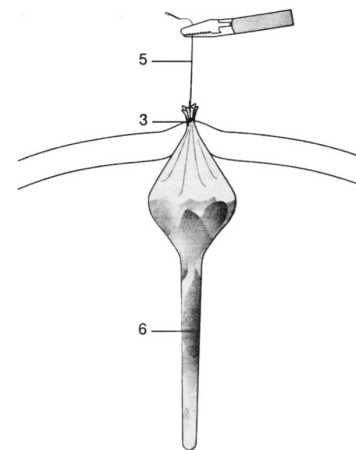
エンドバッグの挿入

1. 滅菌パックからフォイル(バッグ)が入ったプロテクティブチューブ及びイントロデューサーを取り出す。
2. 適切な内径のトロカールカニューラ[3]に図のようにバッグが入ったプロテクティブチューブ[1]及びイントロデューサー[2]をセットする。
3. イントロデューサーを押してバッグを体内に押し出す。
4. 形状記憶合金製ワイヤー[5]によりバッグ[4]の口が自動的に開く。



エンドバッグの回収

5. 必要に応じてトロカールカニューラを取り外す。
6. 回収する切除組織等をバッグに入れる。
7. 形状記憶合金製ワイヤーを引っ張る。
8. 形状記憶合金製ワイヤー[5]を把持しながら、エンドバッグを注意してトロカールカニューラ又は切開口[3]を通じて引き出す。
9. 注意して引き出すことで、切除組織及び体液等はチューブラーコンテナ部[6]に滑り込むため、トロカールカニューラ又は切開口[3]を通じて引き出すことができる。



<使用後>

1. 取り出した臓器を適切な方法により処置・廃棄する。
2. 臓器を取り出した後の本品を適切な方法で廃棄する。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. トロカールカニューラの径が合わないときには無理に使用しないこと。
2. 引き出す際には切開口等に絶えず注意を払うこと。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

直射日光が当たる場所、湿気の多い場所を避け、製品が破損しないように保存する。

＜有効期間＞

個別包装に記載。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社
TEL: 03-6380-8622

製造業者: KARL STORZ SE & Co. KG (カールストルツ社)
国名: Germany

添付文書番号 : KSTJ - Z093